

北部土木事務所だより

第3号 令和3年1月25日 発行

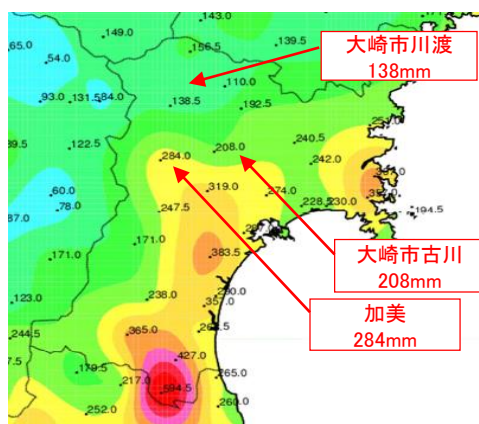
令和元年10月東日本台風による公共施設災害の復旧状況について

◆概要

令和元年10月6日に発生した台風19号は、12日から13日にかけて激しい降雨となり、大崎市古川で208mm、加美町では284mmとなるなど鳴瀬川及び鶴田川流域を中心に観測史上最大級の雨量を記録しました。

管内では、12日夜から13日午前にかけて、道路では冠水や法崩れ等による通行止めや片側交互通行が各地で発生しました。河川では、平成27年9月の「関東・東北豪雨」に引き続き、渋井川や名蓋川において3箇所が破堤したのをはじめ、鳴瀬川上流部や多田川、鶴田川の支流などで法欠けなどの被害が発生しました。管内の県管理施設における被災状況は、道路、河川、砂防施設を合わせ約200箇所及びました。

本格復旧に必要な箇所は、国の災害査定（査定決定：道路、河川等98か所 約39億円）を受けた後、測量調査や設計を行っており、順次工事に着手しています。



降雨量分布図(10月11日15時～13日9時まで)
 <出典:仙台管区気象台資料>



◆災害復旧事業申請及び執行状況

市町村	種別	査定箇所数	査定決定額	着手数	着手率
大崎市	河川	41	14.0億円	24	58.5%
色麻町	河川	24	12.0億円	2	8.3%
加美町	道路	1	0.0億円	0	0.0%
	河川	20	8.0億円	13	65.0%
	砂防	3	1.0億円	0	0.0%
	計	24	10.0億円	13	54.2%
美里町	河川	2	1.0億円	2	100.0%
涌谷町	道路	7	3.0億円	4	57.1%
	道路	8	3.0億円	4	50.0%
	河川	87	35.0億円	41	47.1%
	砂防	3	1.0億円	0	0.0%
	計	98	39.0億円	45	45.9%

R3.1.25現在

◆工事発注予定

1月25日現在において、約5割の着手率ですが、既に9割の工事の発注済みであり、2月末までにはすべての箇所について発注完了する見込みです。

◆工事の完成予定

工事の入札不調などもあり、完成に若干の遅れが生じておりますが、現在のところ3月までに11箇所の完成を予定しております。

◆主な復旧完了箇所



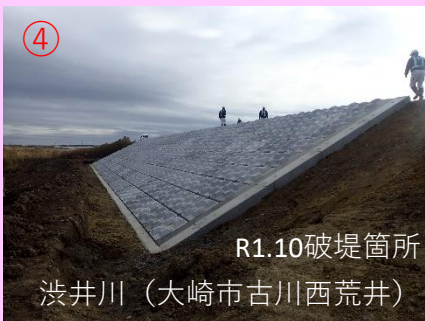
田尻川（大崎市古川）



中雨生沢川（大崎市古川）



中雨生沢川（大崎市古川）



R1.10破堤箇所
渋井川（大崎市古川西荒井）



渋井川（大崎市古川大崎）



R1.10破堤箇所
名蓋川（大崎市古川矢目）

◆主な施工中箇所



国道346号（涌谷町猿手山）



鞍坪川（美里町二郷）



鶴田川（鹿島台大迫）



涌谷田尻線（涌谷町下町）



透川（大崎市古川清水沢）



鳴瀬川（加美町月崎）



鳴瀬川（加美町鹿原掃出）



鳴瀬川（加美町芋沢向田）

工事完了まで、
もう少しお待ち
ください。



◆災害復旧関連事業

令和元年の台風以外に平成27年の「関東・東北豪雨」などで洪水被害を受けた河川において、必要な対策工事を行っています。



◆大江川床上浸水対策特別緊急事業 (大崎市古川稲葉地内)

平成27年の降雨被害を受けた、大江川に新たな河川（捷水路）の整備を行い、治水安全度の向上を図ります。

L=1,000m
平成28年度～令和2年度（予定）



◆洪井川河川改修事業 (大崎市古川西荒井地内)

平成27年に破堤などの被害を受けたため堤防の嵩上げや補強及び水門の整備を行い、治水安全度の向上を図ります。

L=3,200m 水門 1基
令和元年度～令和5年度（予定）



◆出来川河川改修事業 (涌谷町～美里町地内)

これまで越水や漏水の被害があったため堤防の嵩上げや補強等を行い、治水安全度の向上を図ります。

L=6,330m
昭和63年度～令和10年度（予定）

工事のため必要な交通規制等について、引き続きのご協力をお願いします！



宮城県北部土木事務所 企画担当チーム

〒989-6117 大崎市古川旭四丁目1-1

電話: 0229-91-0735 F A X: 0229-22-5260
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-dbk/>

令和元年10月東日本台風による被災箇所

最上町

栗原市

凡例

- 道路 (数) 主な完了箇所
- × 河川 (数) 主な施工中箇所
- 砂防

登米市

石巻市

大衡村

大郷町

